

身の回りに起こる様々な災害や犯罪から 自分の身を守りましょう!!

今年も、雪の降る季節をむかえる時期となりました。山の方ではすでに降雪があったとのニュースも増え、冬の準備に取り掛かる方も多いのではないのでしょうか？

そんな中、この記事を書いている時に、熊の出没情報や特殊詐欺被害のニュースがかなりの頻度で流れてきております。改めまして、皆さんも家族と相談して、事故を未然に防ぐようお願いいたします。

その中で、北海道警察から「ほくとポリス」という防犯アプリが出ております。スマートフォン限定にはなりますが、犯罪や災害などの最新の情報を手に入れるためにもスマートフォンに入れておくのも一つの手かもしれません。

又、以前、このミニ情報でも紹介しましたが、ラインをお使いの方は「札幌市」と友達登録していただくと、災害や除雪状況、新型コロナウイルス感染症に関する情報などが送られてきますので、興味ある方はぜひご検討ください。



北海道警察公式防犯アプリ

ほくとポリス

インストールはこちら！ [ほくとポリス](#) [検索](#)



App Store



Google Play



ほくとポリス



App Store



Google Play



局裏撃退
防犯ブザー



防犯マップ



現在地送信



パトロール

(公財)北海道防犯協会連合会・北海道警察

あなたを守る機能を搭載

ちかん撃退・防犯ブザー

- 画面に表示されたメッセージを見せ、悪意の人に助けを求めたり、悪意に警告します。
- 画面をタップして音声をブザーで鳴らし、威嚇も可能です。
- 使用時には、位置をアプリ登録されている家族などに送信します。

現在地送信

- アプリ登録された方同士でグループを作成し、そのメンバー間で簡単なメッセージと現在地を送信できます。
- 目的地に着いたとき、家族とはぐれたときなどに便利です。

*現在地は送信したときのみ通知されます。位置の検索はできません。

防犯マップ

- 犯罪・不審者・特殊詐欺の情報をマップに表示します。
- 身近なエリアの事件を確認して、安全な暮らしにお役立てください。
- さらにマイエリア（あらかじめ登録した地域）の不審者情報は、プッシュ通知でお届けします。

パトロール

- 日々の見守り活動のパトロール活動を記録します。
- パトロールを実施するとポイントが獲得でき、獲得したポイントを使って最終報酬にチャレンジできます。

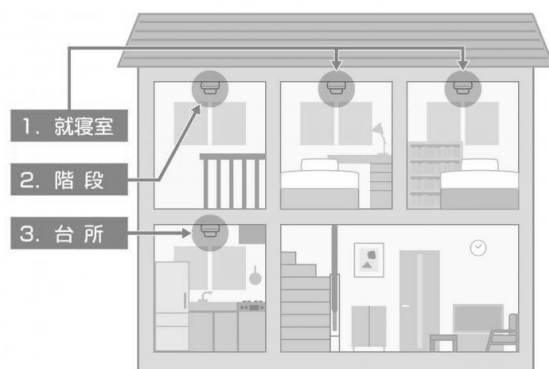


住宅用火災警報器の点検をお忘れではありませんか？

住宅用火災警報器とは、火災により発生する煙や熱を感知し、音や音声により警報を発して火災の発生を知らせてくれる警報器です。

平成 18 年 6 月から新築住宅への設置が、平成 20 年 6 月から既存住宅を含むすべての住宅への設置が義務付けられています。

住宅用火災警報器は、住宅の以下の場所に設置します。



月 1 回程度、テストボタン（ひも）を押して（引いて）警報音が鳴るか確認しましょう。汚れが目立つ場合には、乾いた布で汚れやほこりを取り除きましょう。

住宅用火災警報器の本体は、古くなるとセンサー等の寿命により火災を感知しなくなることがあります。正常な動作を確保するためには、設置から 10 年を目安に、新しい住宅用火災警報器に交換しましょう。

又、高齢者だけでお住まいのお宅には自動消火装置設置助成制度があります。助成条件などには制限がありますが、興味のある方はお問い合わせください。

助成条件など

対象者 市内居住の65歳以上の高齢者のみで構成される世帯

助成限度数 1世帯につき2台まで

助成額 1台あたり購入・設置に要した費用の

最大28,700円を助成

※原則9割助成。購入・設置費の9割が28,700円を超えた場合、助成額を28,700円とする。

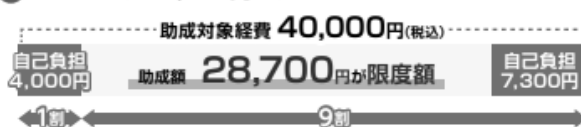


例 購入・設置費が30,000円の場合



※助成額は9割のため、27,000円が助成額となり、自己負担は3,000円となる。

例 購入・設置費が40,000円の場合



※助成額(9割)が、28,700円を超える場合は、超過分を申請者が全額自己負担(11,300円)する。

お問い合わせ先：札幌市消防局予防部予防課（011-215-2040）